

こんにちは、独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA：エルカ）です。

研究課題の進捗管理・助言・指導を行っているプログラムオフィサー（PO）が、推進費申請のコツや工夫、注意すべきポイント等を連載でお伝えします。
令和 8 年度新規課題の応募に向けて、ぜひご活用ください！

■公募開始！「科研費と同じ」だと落ちる理由

環境研究総合推進費（以下「推進費」という。）の公募が 9 月 8 日から始まりました。

「研究費の申請書はどれも同じようなものでしょ？」と思っていませんか？
実は、他の競争的研究費と同じ書き方では、第一次審査で落ちてしまうかもしれません。

応募する競争的研究費の目的や特徴は何でしょうか？
推進費が最も大切にしているのは「環境政策への貢献」です。

つまり、単に新しい発見をするだけでなく、その研究が環境省の重点課題をどう解決し、最終的に社会実装（成果の実用性や国内外でのルールへの反映等）されて経済的・環境的・社会的なメリットをもたらすか、という視点が不可欠です。

あなたの研究がどれだけ素晴らしいものであっても、
「この研究は、どのように日本の環境政策に役立ち、社会をより良くするのか？」
という問いに明確に答えられる申請書でなければ、推進費の評価委員の心には響きません。

申請書を作成する際は、「この研究は、未来の社会にどんな恩恵をもたらすのだろうか？」
という視点を忘れずに、読み進めてもらえる工夫をしてみてください。

今回は「推進費と他の競争的研究費の違い」についてのお話でした。
次回は「研究体制（多様な分野による知見）」を配信の予定です。
楽しみにお待ちください。

※本連載では各 PO からのメッセージを連載でお届けしております。
文体や表現方法に違いがある場合がございます。

多くの皆さまの、環境政策へ貢献する研究提案を心よりお待ちしております。

公募期間：9 月 8 日（月）～10 月 10 日（金）14 時

<https://krs.bz/erca/c?c=41&m=286&v=50c35d38>

【公募全般に関するお問合せ先】

suishinhi-koubo@erca.go.jp

件名の先頭に【公募問合せ】と記入していただけますと幸いです。

■独立行政法人 環境再生保全機構（ERCA）

環境研究総合推進部

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番

ミューザ川崎セントラルタワー9 階

■メールマガジン配信停止について

配信停止を希望される方は、次の配信解除フォームよりお申込みください。

<https://krs.bz/erca/m?f=187>

※このメールは送信専用のメールアドレスから配信されています。

ご返信いただいてもお答えできませんのでご了承ください。

※このメールに関するお問い合わせは下記までお願いいたします。

<https://www.erca.go.jp/erca/mail/index.php?conf=suishinhi>